



イラスト:2025年3月11日「日本経済新聞」5段カラー広告

**OILES**  
証券コード 6282

2025年9月27日

**オイルス工業株式会社**



日経・東証 **IR**フェア2025  
会社説明会

さかいり よしかず  
**坂入 良和**

オイレス工業株式会社 代表取締役社長

## ● 略歴

- 1989年4月 オイレス工業(株) 入社
- 2014年4月 軸受第二事業部 技術部長
- 2016年3月 Oiles India Private Limited 社長
- 2018年10月 執行役員 企画管理本部 経営企画部長
- 2022年4月 上席執行役員 企画管理本部長 兼 企画領域統括  
兼 企画管理本部 経営企画部長
- 2022年6月 取締役 上席執行役員 企画管理本部長  
兼 企画領域統括 兼 企画管理本部 経営企画部長
- 2024年4月 代表取締役社長 社長執行役員(現任)



1. オイレス工業について
2. OILES 2030 VISIONと中期経営計画2024-2026
3. 株主還元について
4. 最後に

1. オイレス工業について

2. OILES 2030 VISIONと中期経営計画2024-2026

3. 株主還元について

4. 最後に

# 経営理念とオイルスの歴史

-経営理念-

オイルレスベアリングの総合メーカーとして  
世界のリーダーとなり、技術で社会に貢献する

おかげさまで  
2027年3月 創立75周年

創業者 川崎宗造が  
「無給油木質軸承製造方法」の特許取得

東京証券取引所  
市場第一部に指定

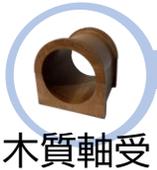
東京証券取引所  
プライム市場に移行

1932年

1952年  
創業

1997年

2022年  
創立70周年



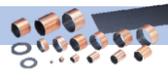
木質軸受



金属軸受



樹脂軸受



複層軸受



空気軸受



バイオマス  
プラスチック軸受

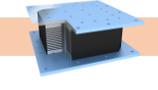
軸受機器



創業者 川崎宗造



BP支承



免震装置



制震装置

構造機器



コントロール  
ケーブル



換気・排煙装置



住宅用外付  
ブラインド



自然換気装置



天窗開閉装置

建築機器

# 事業セグメント

## 一般軸受機器

22.0%



採用例

- ・ 工作機械
- ・ 風力発電やダム等のインフラ
- ・ 半導体製造装置

連結売上高 676億円

連結営業利益 69億円  
(2025年3月期実績)

## 自動車軸受機器

50.0%



採用例

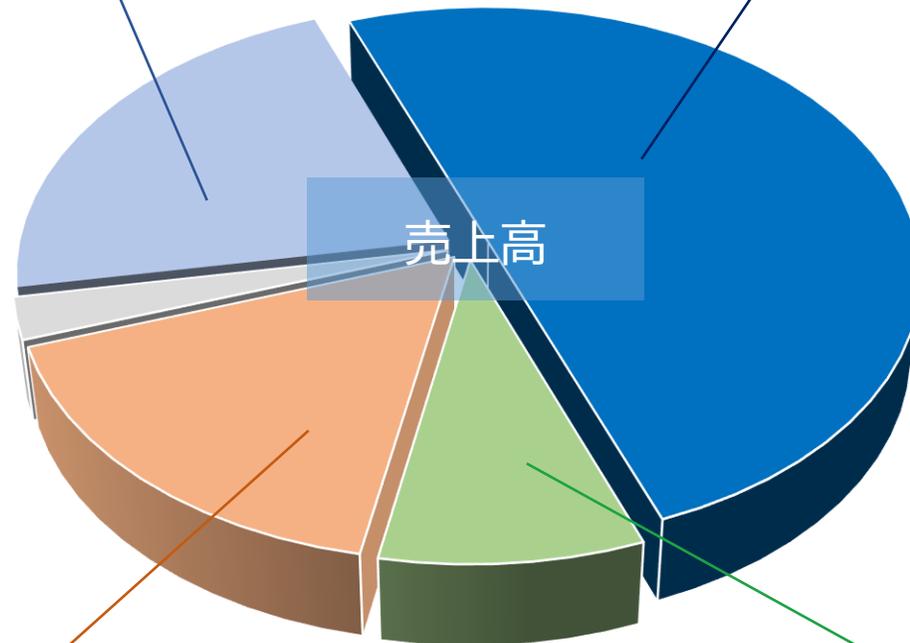
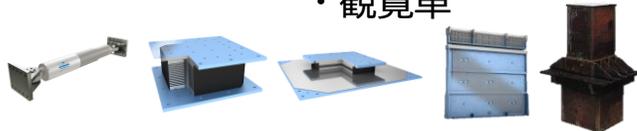
- ・ サスペンション
- ・ ステアリング
- ・ シート/ドア
- ・ 排気管
- ・ ペダル
- ・ EV (電気自動車)

## 構造機器

16.7%

採用例

- ・ 橋梁
- ・ ビル/マンション
- ・ 病院
- ・ 建築施設
- ・ 観覧車



売上高

※2026年3月期予想

連結売上高 712億円

連結営業利益 64億円

## 建築機器



8.8%

採用例

- ・ ビル用製品
- ・ 住宅用製品



ウィンドウオペレーター®  
(排煙・換気用窓開閉装置)

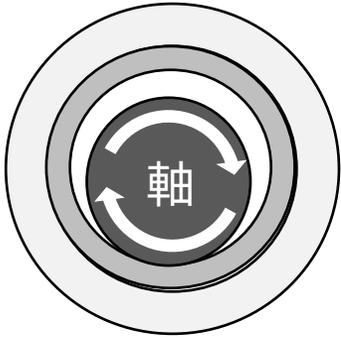


ブライユ®  
(外付ブラインド)

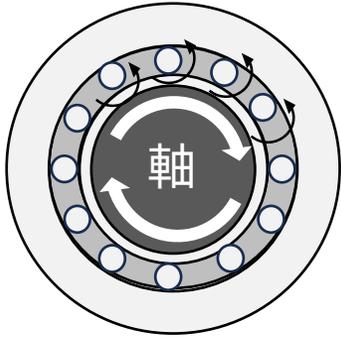
# ○ オイルレスベアリング

## ● 世の中に存在する軸受は大きく分けて2種類

金属・樹脂・複層の3種の  
材質ラインアップをそろ  
えるのは当社だけ



すべり軸受



転がり軸受

### すべり軸受

軸が直接軸受の中ですべることによって軸を支えている。

- メリット**
- ・ **メンテナンスフリー**で使用できランニングコスト低減にも寄与
  - ・ 自動車 (EV) の **小型・軽量化に貢献** (航続距離の伸長等)
  - ・ 給油をしない、または給油回数を少なくすることによる **環境負荷低減**
  - ・ 軸受自体がコンパクトなため **設計の自由度が高くなる**
  - ・ 様々な使用環境に合わせて使用可能 (**耐摩耗性・耐荷重性・耐熱性等**)

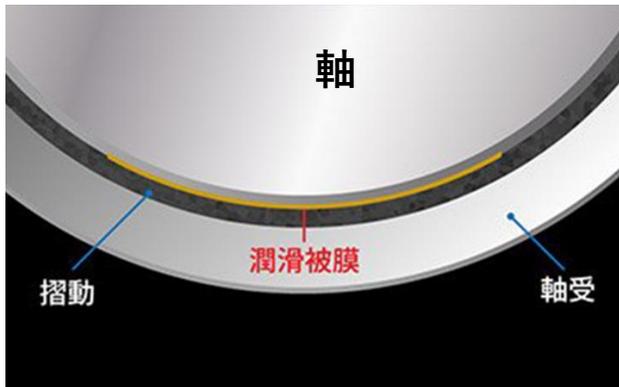
### 転がり軸受

内輪と外輪の間にボールやローラーが転がることによって軸を支えている。

- メリット**
- ・ 高速回転に強い
  - ・ 寸法精度が高い

オイルレス  
ベアリングは  
こちらに種別

## ● 社名の由来にもなった「オイルレスベアリング」



オイルレス ベアリング  
(無給油軸受)

**オイレス** (当社の登録商標)

軸受自体に油やすべりを良くするための成分を含ませたり、埋め込むことで軸と軸受の間に油の被膜を作り出す。  
そのため、油(**オイル**)をささなくても動く、もしくは給油回数が少ない(**レス**)軸受。

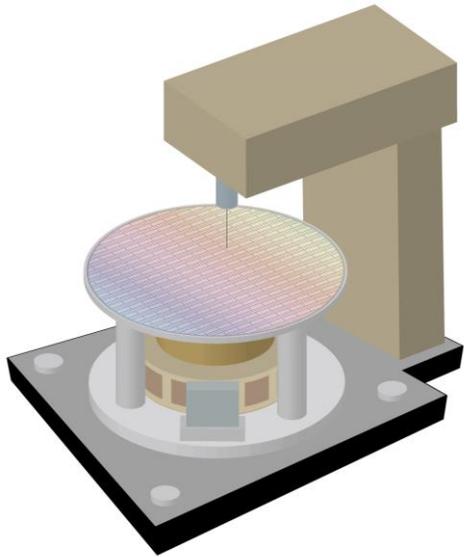
**採用例** 自動車、自転車、工作機械、家電...

自動車1台あたり最大**100**個以上



# ● 様々な場所で活躍するオイルスベアリング —一般産業領域—

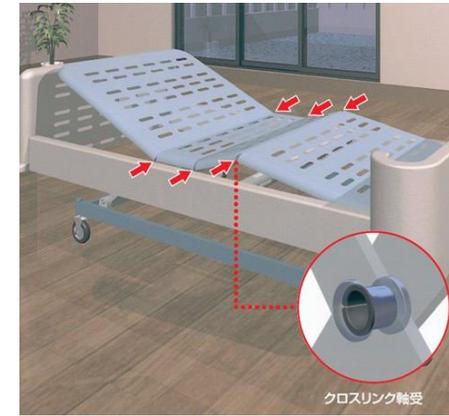
## ● 半導体製造装置



## ● 産業用ロボット



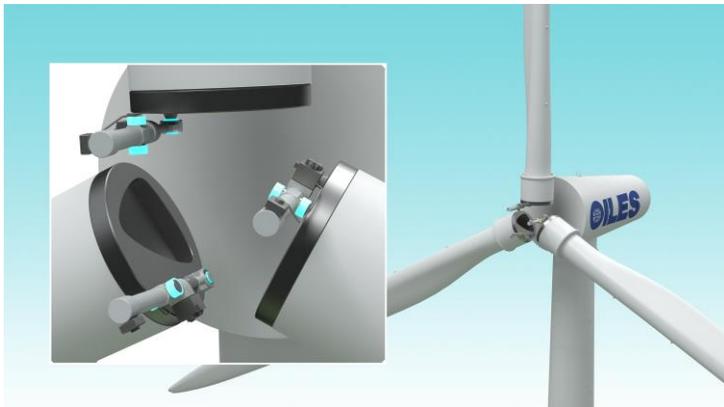
## ● 介護用ベッド



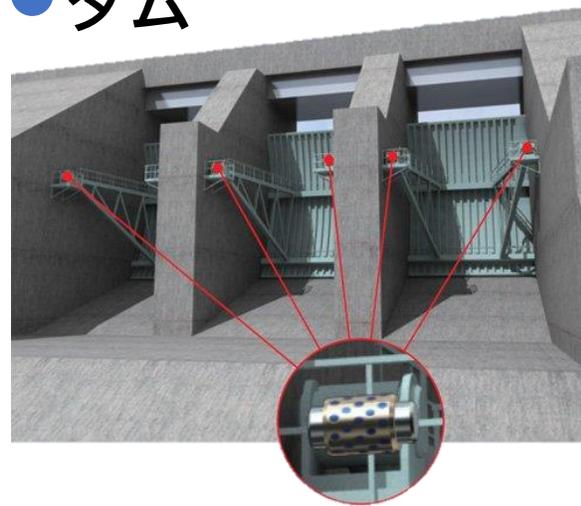
## ● ATM



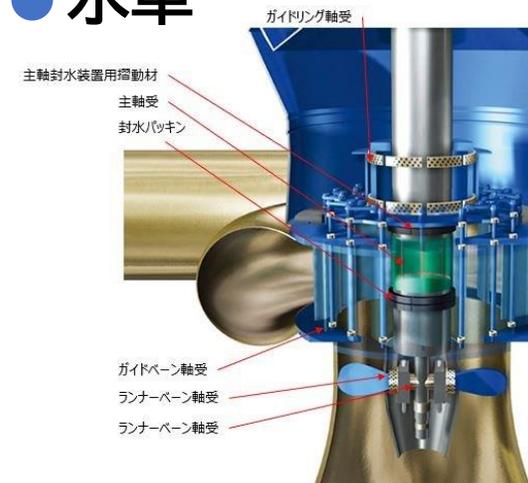
## ● 風力発電



## ● ダム



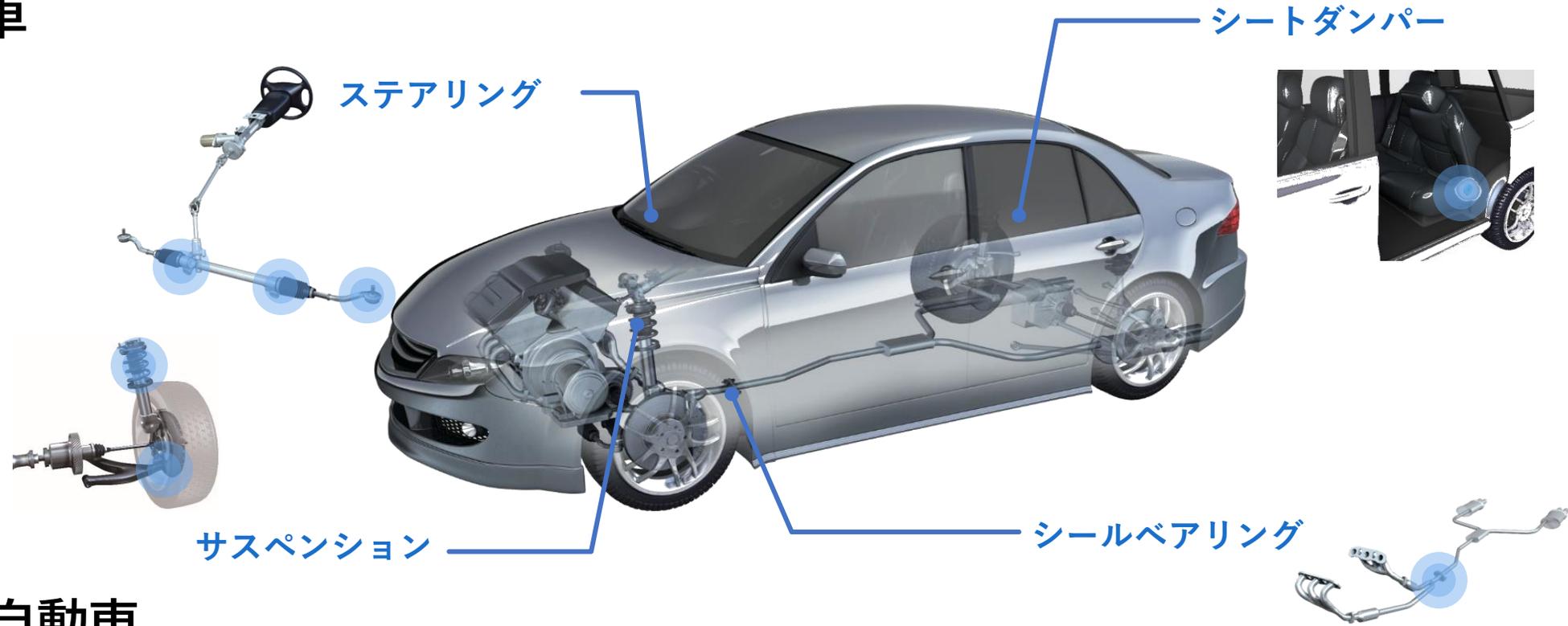
## ● 水車



モノが動くところには軸受あり。他にも様々な場所や用途で活躍中！

# ○ 様々な場所で活躍するオイルスベアリング –自動車領域–

## ● 自動車



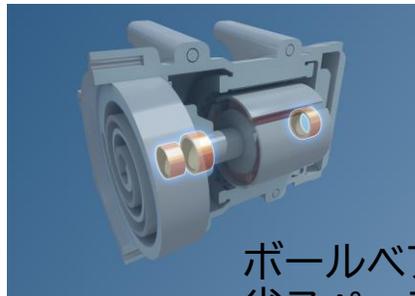
## ● 電気自動車

ペダル



ヒスユニット

電動コンプレッサー



ボールベアリングに比べて  
省スペース化に寄与

電動ウォーターポンプ

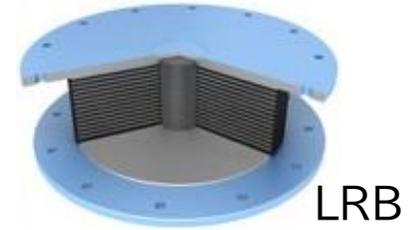


冷却水を動かす羽根車  
に当社の軸受採用

# ○ 免震・制震装置

## ● オイレスは日本の免震・制震のパイオニア

日本で初めて免震装置「LRB」の技術導入に成功し、独自の技術を確立。



LRB

## ● 免震・制震の特徴

	耐震	当社事業領域	
		免震	制震

特長	地震の力に <u>耐える</u>	地震の力を <u>逃がす</u>	地震の力を <u>吸収する</u>
揺れ	大きく揺れる	揺れが直接伝わらないため、長く小さく揺れる	揺れを吸収するため、長く小さく揺れる
家財破損	可能性高い	可能性極めて低い	可能性低い

# ○ 免震・制震装置の採用事例

- 日本初 LRBを用いた免震構造ビル  
藤沢事業場TC棟



- 首都高湾岸線（橋梁）



- 横浜市庁舎

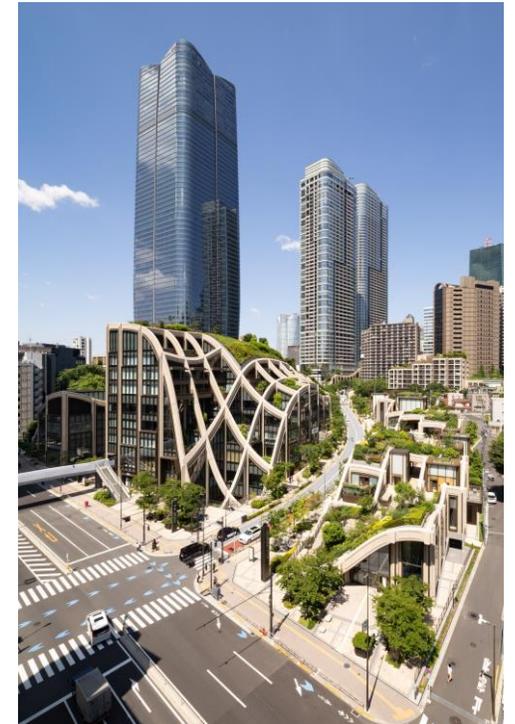


## 採用実績

建築 2,000棟以上

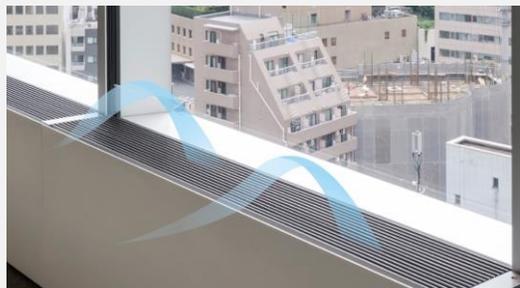
橋梁 3,700橋以上

- 麻布台ヒルズ



提供:森ビル株式会社

オイルスECO株の排煙・換気用窓開閉装置「ウィンドウオペレーター®」は、**ボタン一つで窓を開けることができる**ため、火災時に煙を排出するのに役立つ。また、近年の換気需要も重なり用途と需要が拡大。**冷暖房の効率化**や快適性のニーズに応える自然換気装置「エコレーター®」や**日射熱を遮り防犯効果も高い**住宅用外付けブラインド「ブレイユ®」も取扱っている。



エコレーター®  
(自然換気装置)



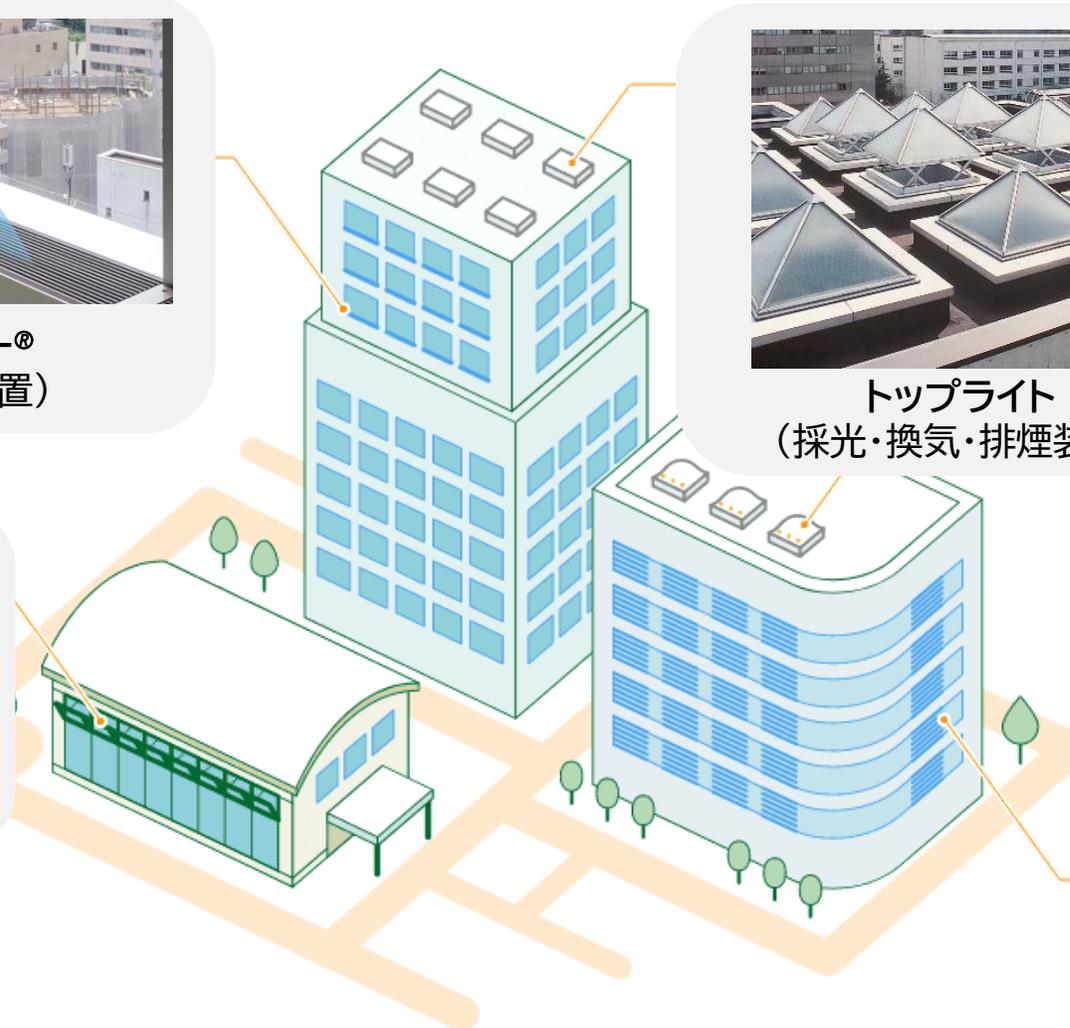
トップライト  
(採光・換気・排煙装置)



ウィンドウオペレーター®  
(排煙・換気用窓開閉装置)



ブレイユ®  
(外付けブラインド)



## ● ウィンドウオペレーター® エコレーター®



東京ビッグサイト  
(会議棟・西展示棟・南展示棟)



近畿大学 アカデミックシアター



下野市庁舎 (栃木県)

## ● ブリイユ®



戸建て住宅



## ● エコシェイド®



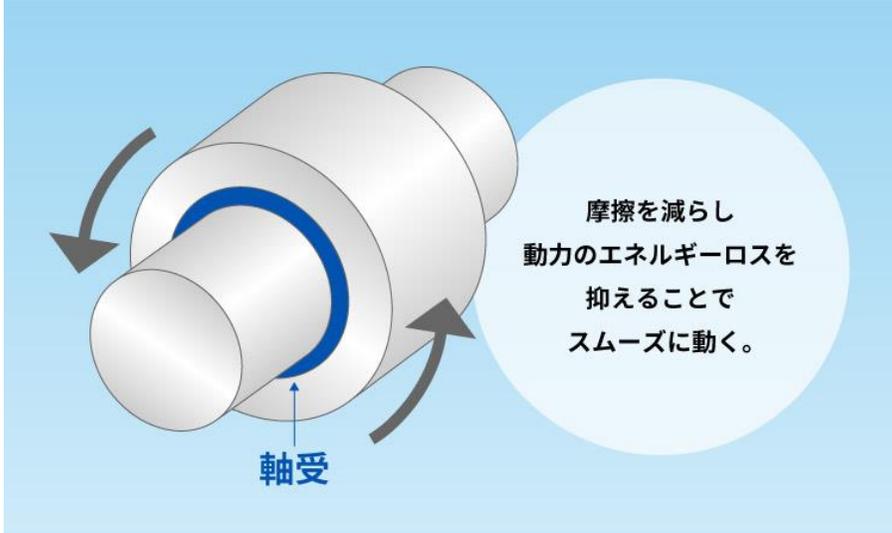
東海理化サービス 本社ビル



玉川学園 ELF Study Hall 13

# ○ オイレスのコア技術 (トライボロジー × ダンピング)

## ● 摩擦・摩耗・潤滑のトライボロジー技術



摩擦は、物体同士が動くときに働く力、摩耗はその表面が減っていくこと、潤滑は摩擦や摩耗を減らすための方法。これら「摩擦、摩耗、潤滑」を含めた「**相対運動をしながら互いに影響を及ぼしあう二つの表面の間**に起こるすべての現象を対象とする科学と技術」のことをトライボロジーと言う。

軸と軸受が接触している限り、摩擦や摩耗は避けられないが、当社は「**適切な**」**摩擦や摩耗**を目指して、自己潤滑性を持たせたり、最適な潤滑材を供給したり、あるいは最適なフィーリングを創出するために摩擦抵抗をうまく活かすなど、**独創的な視点や発想**でこの技術を探求してきた。

## ● 振動制御のダンピング技術

ダンピング技術は、外部の力による振動を吸収し、振幅を減少させる技術。

当社では特に免震・制震装置にこの技術が応用されており、地震のエネルギーを制御するために、**振動を緩和し、地震エネルギーを吸収する**装置を開発。

また、ダンピング技術と摩擦を掛け合わせたオイレスベアリングもあり、自動車のペダル向けに採用されている。



# 数字で見るオイレス

## 生産拠点



## 営業拠点



## 世界シェア（当社2023年度試算）

SHARE NO.1  
 オイレスベアリングシェア  
 ラックブッシュ\*世界シェア **50%**

SHARE NO.1  
 オイレスベアリングシェア  
 サポートヨーク\*世界シェア **52%**



**38%** 車載コンプレッサー\*用軸受  
 世界シェア

**26%** ストラットベアリング  
 世界シェア

## 売上高研究開発費率 （2025年3月31日時現在）

**4%**

## 取得特許数 （2025年3月31日現在）

**3,607**件  
 うち外国特許1,673件

\*ラックブッシュ・サポートヨーク: タイヤの向きを変えるラックを支持する部品  
 \*ストラットベアリング: 荷重を支え、ステアリング操舵に滑らかな回転追従性を与える部品  
 \*車載コンプレッサー: 車のエアコンに欠かせないガス圧縮機

1. オイレス工業について

2. OILES 2030 VISIONと中期経営計画2024-2026

3. 株主還元について

4. 最後に

経営理念に基づき、OILES 2030 VISIONへ向けた「**変革**」と「**進化**」への強い決意とともに持続的成長と企業価値向上を目指します。

経営理念

オイルレスベアリングの総合メーカーとして世界のリーダーとなり、技術で社会に貢献する

長期ビジョン

OILES 2030 VISION

『サステナブルな社会の実現を、**摩擦・摩耗・振動の技術 +X**で貢献する』

「新技術・新規事業創出」と「基盤強化」

中期経営計画2024-2026



成長投資



生産性向上



企業価値向上



財務運営

- ① 次世代の飛躍成長を実現するために、**成長市場へ経営資源を全力投球**
- ② **業務改革と生産技術の追求**によって、全部門が生産性を向上する
- ③ **すべてのステークホルダーに貢献する企業価値向上**
- ④ **資本効率性を意識した財務運営**

# ○ 中期経営計画 定量指標

	2024年度	2025年度	2026年度
売上高	677億円	712億円	750億円
営業利益	57億円 (コア収益※91億円)	63.5億円 (コア収益※103.5億円)	73.5億円 (コア収益※118.5億円)
ROE	—	—	8.0%以上

**OILES 2030 VISION 経営目標**

- 営業利益率15%以上
- ROE10%以上

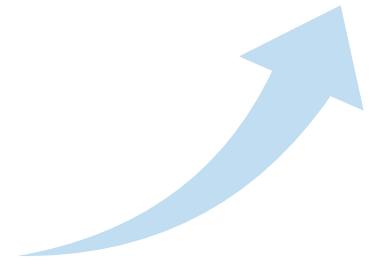
↓

サステナブルな社会の実現に貢献し  
持続的成長と企業価値向上を目指す

## 実績および予想

	2024年度(実績)	2025年度(予想)	2026年度(中計)
売上高	中計比 △0.1% 676億円	712億円	750億円
営業利益	中計比 +21.8% 69.4億円 (コア収益※104.1億円)	64億円 (コア収益※100億円)	73.5億円 (コア収益※118.5億円)
ROE	8.4%	—	8.0%以上

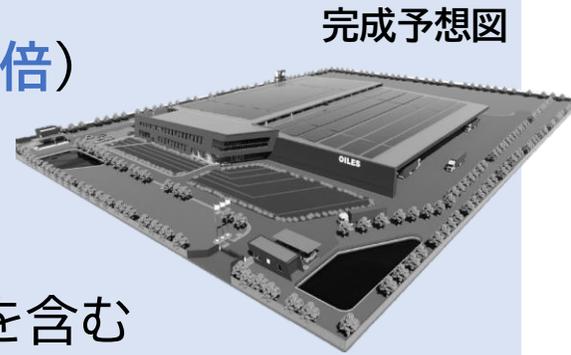
※コア収益 = 営業利益 + 減価償却費



# ○ 中期経営計画に基づく取り組み

## オイレスインド第2工場建設

- 稼働 2027年2月予定
- 土地面積 約52,000㎡  
(**現工場の約2.8倍**)
- 建屋面積 約26,000㎡
- 投資額 約33億ルピー  
(**約55億円**)  
※生産設備等を含む



オイレスインドは2011年の設立以来、自動車向け軸受製品を中心に着実に売上を拡大。今後高い成長率が見込まれるインド市場において、**非日系メーカーへのスペックイン活動を強化**し、車載装置電動化に伴う軸受の新規需要を掘り起こす。

## 免震ゴム製品の販売強化及び性能評価能力の増強



足利工場に**国内最大級の大型性能試験機**を導入するため設備投資を実施。

都市再開発ビルの高層階化や増加する都市型データセンターへ向けた大型免震製品の販売拡大を目指す。また、今後主流となるインフラ更新向け免震製品についても販売を拡大する。新棟建設を含め**総額約37億円**の投資。

1. オイレス工業について

2. OILES 2030 VISIONと中期経営計画2024-2026

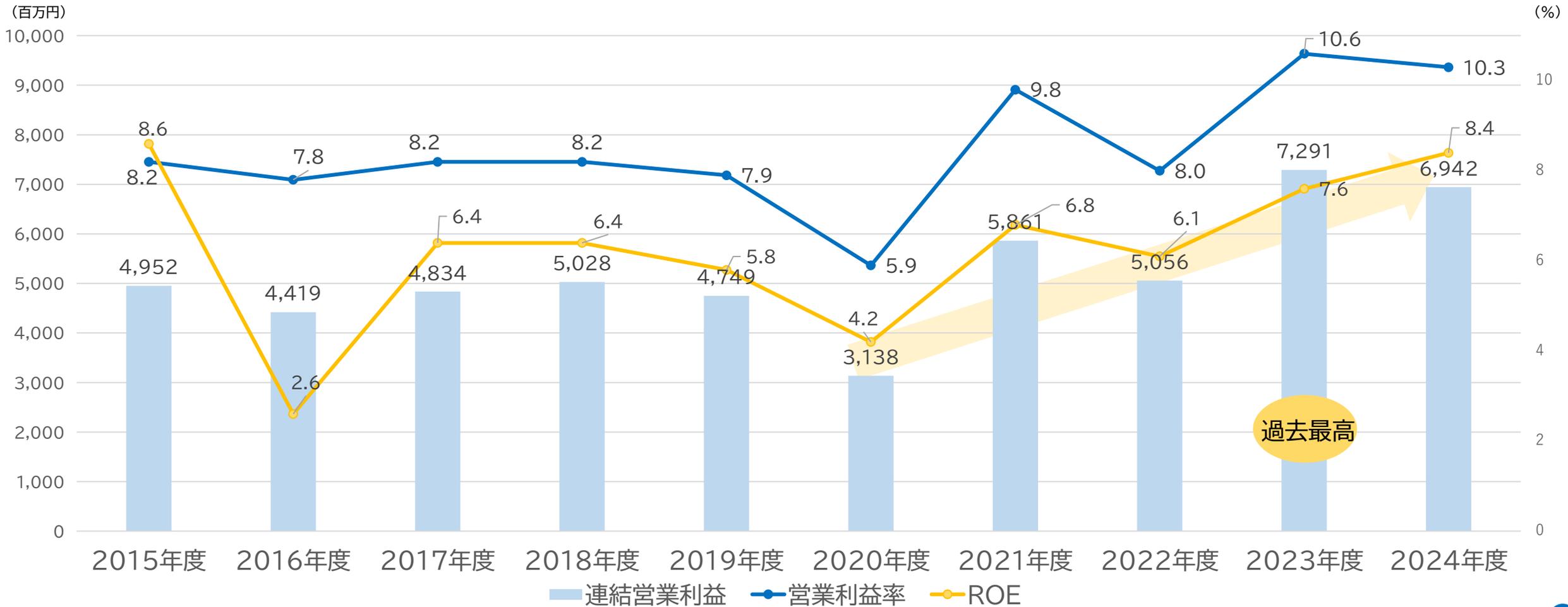
3. 株主還元について

4. 最後に

# 営業利益とROEの推移

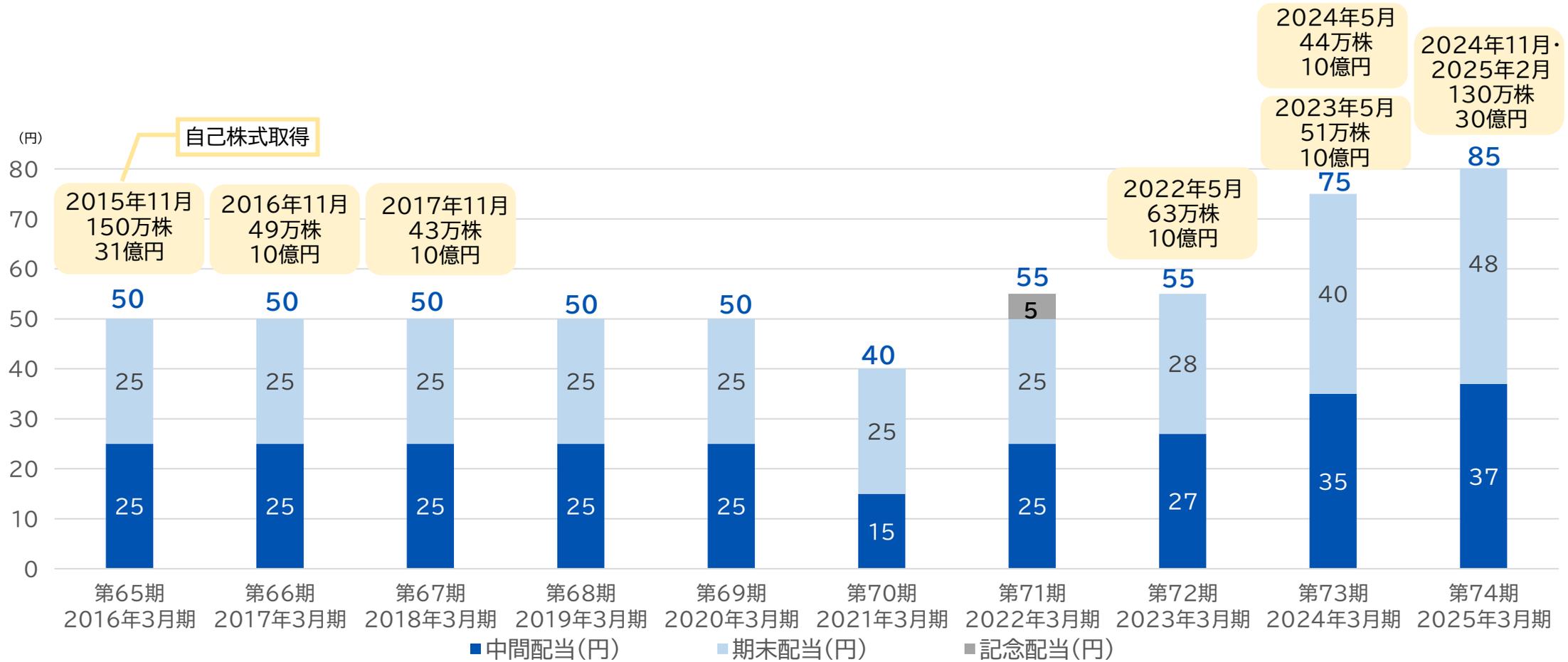
新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により2020年度は営業利益に一定程度の減少があったものの、現在はコロナ禍前以上に回復し、2023年度には営業利益は過去最高となった。

## 営業利益とROEの推移



# 株主還元方針と株主還元の推移

- ・安定的かつ継続的な配当を基本とし、40%以上の連結配当性向を目指す。
- ・自己株式の取得についても、中長期的な成長のための内部留保を総合的に勘案し、市場動向を踏まえ、機動的な対応を検討する。



連結配当性向(%)	33.2	107.8	43.7	41.8	45.6	49.6	40.0	41.5	42.2	40.8
総還元性向 (%)	95.6	176.4	71.7	41.8	45.6	49.6	40.0	66.1	78.9	87.9

# 株主優待

導入目的

対象株主

内容

当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただける株主様の増加をはかることを目的に株主優待制度を導入

毎年3月末日の当社株主名簿に記載又は記録された当社株式を**3単元(300株)以上**保有する株主様

保有する株式数及び保有期間に応じてポイントが加算され、「**オイレス工業プレミアム優待倶楽部**」において**4,000点以上の厳選された商品から好きな商品(例:食品・酒類・電化製品・ギフト・旅行・体験など)に交換**することができます。また、社会貢献活動への寄付も可能です。



保有株式数	初年度	2年目以降
300株~499株	5,000ポイント	7,000ポイント
500株~799株	10,000ポイント	13,000ポイント
800株~999株	15,000ポイント	18,000ポイント
1,000株~	20,000ポイント	22,000ポイント



オイレス工業公式キャラクター「**オスビー**」ノベルティグッズもお楽しみに！！



1. オイレス工業について

2. OILES 2030 VISIONと中期経営計画2024-2026

3. 株主還元について

4. 最後に

# ○ オイレス工業の強み

以下、4つの強みを追求することで、更なる企業価値向上の実現を目指します。

## 1 市場創造型企業

「**技術で社会に貢献する**」という創業者の精神が現代にも継承され、社会課題やお客様の課題を解決することで、**お客様と共に世界初・世界一**を目指す。



## 2 事業ポートフォリオ

どこにも属さない**独立系メーカー**で、自動車、エネルギー・インフラ関係、建設など多様な**成長産業**が事業領域。

軸受・免制震・建築の全ての事業が環境負荷低減など**社会課題の解決**につながっており、**社会貢献性の高いビジネス**で構成されている。



## 3 コア技術

**70年以上**にわたり摩擦・摩耗・潤滑の**トライボロジー**と振動制御の**ダンピング**をコア技術に極める。

長年にわたる材料開発のノウハウやデータを有し特許件数は**累計3,607件**。

売上高の**約4~5%**を研究開発に投下。



## 4 人材

**TDS**(テクニカルダイレクトセールス)という当社の特徴的な営業手法で、お客様の製品開発の**初期段階から営業部門と技術部門が連携**して参画。

また、**EK**(営業研究)という独自の手法で、お客様に代行して、**実機に近い形でシステム評価**をおこなうことで、最適な提案をおこなう。



# ○ 今後の展望

## ● 成長市場への活動強化

### 一般軸受機器



エレクトロニクス市場向け「オilessエアベリング」の拡販  
2026年度売上高2倍増の計画に向け計画通り進捗

### 再生可能エネルギー市場 水力発電機向け軸受の拡販

再生可能エネルギーの利用拡大、揚水発電によるエネルギー貯蔵の需要増加を背景に高い市場成長率を予想

### 自動車軸受機器



重点エリアインド市場での拡販に向けた現地活動の強化  
インド第2工場建設計画を推進中

### 建築機器



建物の長寿命化にともない拡大するリニューアル・リフォーム市場を強化する

### 構造機器



橋梁向け製品は新設橋梁向けにとどまらず、増加が予測されるインフラリニューアル市場への拡販

50年経過橋梁は年々増加しており、2034年には約46万橋となると予測されている

## ● 新規事業創出活動

- ・当社保有の**知的財産**を起点にした新規事業の探求
- ・新規事業の**社内公募**の実施

## ● 広報・広告活動の強化

- ・企業認知や従業員エンゲージメント向上のための**広報活動**  
～新聞への企業広告、CM動画の配信、スポンサー契約締結等～





オイルレスベアリングの総合メーカーとして  
世界のリーダーとなり、技術で社会に貢献する

# ○ Appendix : 当社ウェブサイトで各種資料をご覧いただけます

<p>●株主・投資家情報</p> <p><a href="https://www.oiles.co.jp/ir/">https://www.oiles.co.jp/ir/</a></p>	
<p>●オイレス早わかり</p> <p><a href="https://www.oiles.co.jp/at_a_glance/">https://www.oiles.co.jp/at_a_glance/</a></p>	
<p>●数字で見るオイレス</p> <p><a href="https://www.oiles.co.jp/corporate/number/">https://www.oiles.co.jp/corporate/number/</a></p>	
<p>●こんなところにオイレス</p> <p><a href="https://www.oiles.co.jp/corporate/case/">https://www.oiles.co.jp/corporate/case/</a></p>	
<p>●中期経営計画</p> <p><a href="https://www.oiles.co.jp/ir/strategy/">https://www.oiles.co.jp/ir/strategy/</a></p>	
<p>●会社案内・広告ライブラリ</p> <p><a href="https://www.oiles.co.jp/corporate/Advertising_Library/">https://www.oiles.co.jp/corporate/Advertising_Library/</a></p>	
<p>●統合報告書</p> <p><a href="https://www.oiles.co.jp/sustainability/integrated_report/">https://www.oiles.co.jp/sustainability/integrated_report/</a></p>	
<p>●サステナビリティ</p> <p><a href="https://www.oiles.co.jp/sustainability/">https://www.oiles.co.jp/sustainability/</a></p>	

# Appendix : 会社概要

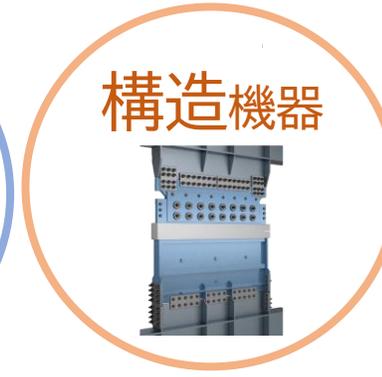
会社名	オイレス工業株式会社
本社所在地	神奈川県藤沢市桐原町8番地
設立	1952年3月11日
資本金	85億8,500万円
従業員数	1,126名(連結2,575名)※
決算日	3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
取得特許数	3,607件(うち外国特許1,673件)※

※2025年3月31日現在

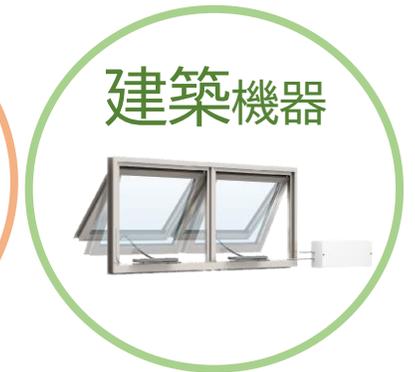
## ■主な事業



オイルレスベアリング



免震・制震装置



排煙・換気装置

## ■国内関係会社

- オイレスECO株式会社
- オイレス西日本販売株式会社
- オイレス東日本株式会社
- ユニプラ株式会社
- 株式会社リコーキハラ
- ルービィ工業株式会社
- オーケー工業株式会社
- 株式会社免震エンジニアリング

## ■海外関係会社

- 北米  
OILES AMERICA CORPORATION
- ヨーロッパ  
OILES DEUTSCHLAND GMBH  
OILES CZECH MANUFACTURING S.R.O.
- アジア  
上海自潤軸承有限公司  
自潤軸承(蘇州)有限公司  
OILES (THAILAND)CO., LTD.  
OILES INDIA PRIVATE LIMITED

# Appendix : サステナビリティ活動を推進しています

## Environment 環境

### ・製品での環境負荷低減

- 給油をしなくてもよい、又は少なくてよいオイルスベアリング
- バイオマスプラスチック軸受「バイオライト」の開発

### ・ISCC PLUS認証の取得

ISCCとは、持続可能で森林破壊のない、追跡可能なサプライチェーンの実施と認証のためのソリューションを提供する認証制度

### ・WIPO GREENへの積極的な技術提供

WIPO GREENは、環境に優しい技術の普及と持続可能な未来の実現を目指す、世界知的所有権機関(WIPO)が運営する国際的なプラットフォームであり、当企業グループではWIPO GREENデータベースにバイオマスプラスチック軸受「バイオライト#81-B1」「バイオライト#83-B1」、外付けブラインド「ブリーユ」の技術を登録

## Social 社会

- ・人権方針の策定
- ・健康経営優良法人に3年連続認定
- ・国内4工場献血を実施
- ・滋賀県での環境美化活動への参加



## Governance ガバナンス

- ・監査等委員会設置会社への移行によるガバナンス強化
- ・月1回コンプライアンス啓蒙活動の実施

## 2050年カーボンニュートラルに向けて



※1 対象は国内生産拠点の自社排出量(Scope 1及びScope 2)  
 ※2 対象はグループ全体の自社排出量(Scope 1及びScope 2)

### 取り組み内容

- ・国内工場における**照明のLED化**が概ね完了
- ・2021年から藤沢事業場にて**太陽光発電**を開始
- ・複数の海外拠点における**オンサイトPPA導入計画**
- ・2022年度から**再生可能エネルギー電力の調達**を開始
- ・研修を通じた従業員への**啓蒙活動**
- ・生産設備や空調設備を**省エネの設備に切り替え** など

# オスビー



## 名前の由来

Oiles Spirits Bear

※BearはBearing(軸受)とBear(熊)をかけている

## 年齢

不詳

## 性別

不詳

## 身長

175cm

## 性格

好奇心旺盛で元気いっぱい

## 日課

藤沢事業場の池にいる藤沢メダカがいつか鮭にならないかと眺めること。

## 特徴

時々、他の特注品(青色)に着替えてオシャレをする。地震の時にはLRBの上に座り、地震の影響を免れる。

商標登録番号 第6202563号

詳細は当社ウェブサイトのオスビー紹介ページをご覧ください。

<https://www.oiles.co.jp/corporate/osbee/>

